

二十五三昧会

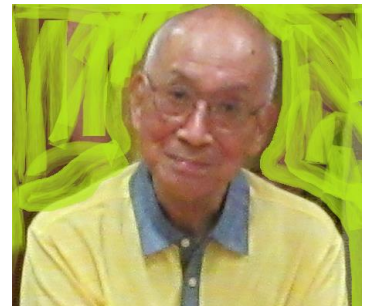
「ランチで三昧」のお知らせ

11月9日(金) 13時~14時すぎ

88年 これが私の人生

愛する亡妻を思い、がんと共に生き切る

お話：荒木正一さん
(1930年・昭和5年生まれ)



くも膜下出血・脳梗塞そして、すい臓がん。意識のなくなってしまった妻に3年余り寄り添い、見送った。妻が逝って1年。今度は私の体に異変が。なんと胆管がん。医師や子ども達と相談し、積極的な治療をせず、行けるところまで在宅で一人暮らしを続ける決意を固めた。妻は素晴らしい人だった。今日の私があるのは妻のお蔭だ。妻に育ててもらったと言っても過言ではない。がんになって私はやっと一人前になれたと思っている。このがんで人生は終わりや。しかし、終わりが来るまでは、妻が与えてくれた幸せな人生を抱きしめながら、失敗せんように生きたい。今でも妻はそばに居てくれているように感じている。妻を愛し続け、そのまま人生を閉じていけたら最高の幸せだと思っている——とがんと共に、人生の最期を締めくくる決意をお聴きします。

12:00~ランチ (小堂：200円 11/7までにお申し込みください)

*ランチなしで講演のみの参加も可能です。

13:00~14:00すぎ 講演会

その後 15時頃まで交流会：がんの悩み、介護の悩み、生活の悩み…色々愚痴もあるでしょう。いろいろ聞いてくれる人もいますよ。一人で悩んでいないで、おしゃべりしてみませんか。

主催：岡本寺 川西市平野1-33-14 TEL072-793-0203